

「お兄さん……
ボクのこと買って貰えないですか?♡」

高瀬 椿姫
たかせ つばき

●校1年

ハア♡

ハア♡

過去に撮影されたハメ撮りをネタに
チャラ男グループに好き勝手調教され
今では学校帰りに呼び出され
オナホ以下の扱いを受け入れている

男たちの趣味で椿姫に街中で露出させ
売りをさせて客を取れるかというゲームを
させられている

共用オナホ女
乳首アケキ 大好き♡

料金表
7分板き 500円
ゴム有 2000円
アナル 3000円
生ハメ 5000円

乳首(開発済)

2.6 cm
乳首アケキ調教済
男たちにより吸引を
繰り返して行われ
長く肥大化し
常にピアスの着用を
義務付けられている

敏感になった乳首は
布にこすれるだけで
軽イキしてしまうので
椿姫は常に発情状態で
日常生活を送っている

乳
♡

♡
大好き♡

ヒク♡

ヒク♡♡

♡
♡

「で？何人買ってもらえたの？椿姫ちゃん♡」

「ぜつ〇人…でし…たっ♡あっ♡」

「はっはっww」

「誰にも買ってもらえなかったがww
格安なのになぁww」

あ

ソク

ソク

「まあこんな乳首じゃ
もう女として終わってるもんなw」

っ

サ

ムニ

ん

リ

料金表
12枚き 500円
ゴム有 2000円
アナル 3000円
生ハ 5000円

「気持ちよくなれて嬉しいだろ？w
椿姫ちゃんも乳首でイクの
大好きだもんな？感謝しろよ？w」

「こっ…こんなことも…
この乳首もあんなたちが…あっ♡」

「わかったあ…わかったからっ♡
もう乳首いい…♡
乳首触って…下さいっ♡」

「は？一人も客取れなかったオナホが
何言ってるんだよww」

「このまま1時間くらい
生殺し状態でよがっつけよw」

ムニ

ムニ

「あああ♡これ
おがしくなるう♡
お願いします♡
乳首いい♡♡」

スリ

あ

ビク

ん

スリ

ムニ

「はははww乳首ピンピンじゃんw」

「大分焦らしたな、椿姫ちゃんお疲れw
こっからお仕置き本番だからな」

「おっお仕置き...♡」

「うっわ、乳首こんなにおっ起てちゃってw
弄られんの期待してんじゃんw」



ん、♡♡♡♡♡

「ほらちゃんと
おねだりして見せろ?♡」

「椿姫のお...みっともない
乳首♡♡たっぷりお仕置き
して下さる♡♡♡♡♡」

「じゃあ念願の乳首弄ってやるからな♡」

「イっても止めねえから覚悟しろよ?♡」

ギューム

ドロォォ



「おwww気に入った？www
これでたっぷり
乳首可愛がってやるからな♡」

「それダメれすう♡あつ♡止めてええ♡
それ止めてくだいい♡乳首にゆるにゆる
擦れてええ♡止めてええ♡頭おかしくなるう♡」

「自分で弄って欲しいつつたんだろw? それに生半可なアクメじゃお仕置きになんねーからなw」

「乳首勃起すげーなw
ここまで育てた俺らに感謝しろよ？w」

「擦られんのも好きだもんな〜
ほれほれいい子いい子♡」

「イボイボが乳首に絡んで
気持ち良いだろ?w♡」

「乳首アクメええ♡♡
乳首アクメキマますうう♡」

「おゝ勝手にイケやw
今日は気絶するまで乳首責め
止めねえからなw♡」

「うわまた漏らしやがったwww」

「イク時漏らす癖治んねえなこいつw」

「じゃ俺らもう寝るから
椿姫ちゃんはそので朝まで反省しとく様にw」

「うわもう潮とシヨンペンで
大洪水じゃん」

「朝やへえこになつてそっw」



「何回かお前は
お疲れ 椿姫ちゃん
また明日w」

「朝まで何回かお前は数えなげなw」



共用オナホ女

乳首アナル大好き♡

料金表

7分板き 500円

ゴム有 2000円

アナル 3000円

生ハメ 5000円

乳

大好き♡



料金表
12枚き 500円
ゴム有 2000円
プナル 3000円
生ハ 5000円

ツン

グ

あ

ムニ

サッ

ムニ

ハニ

スリ

ハニ

ハニ

スリ

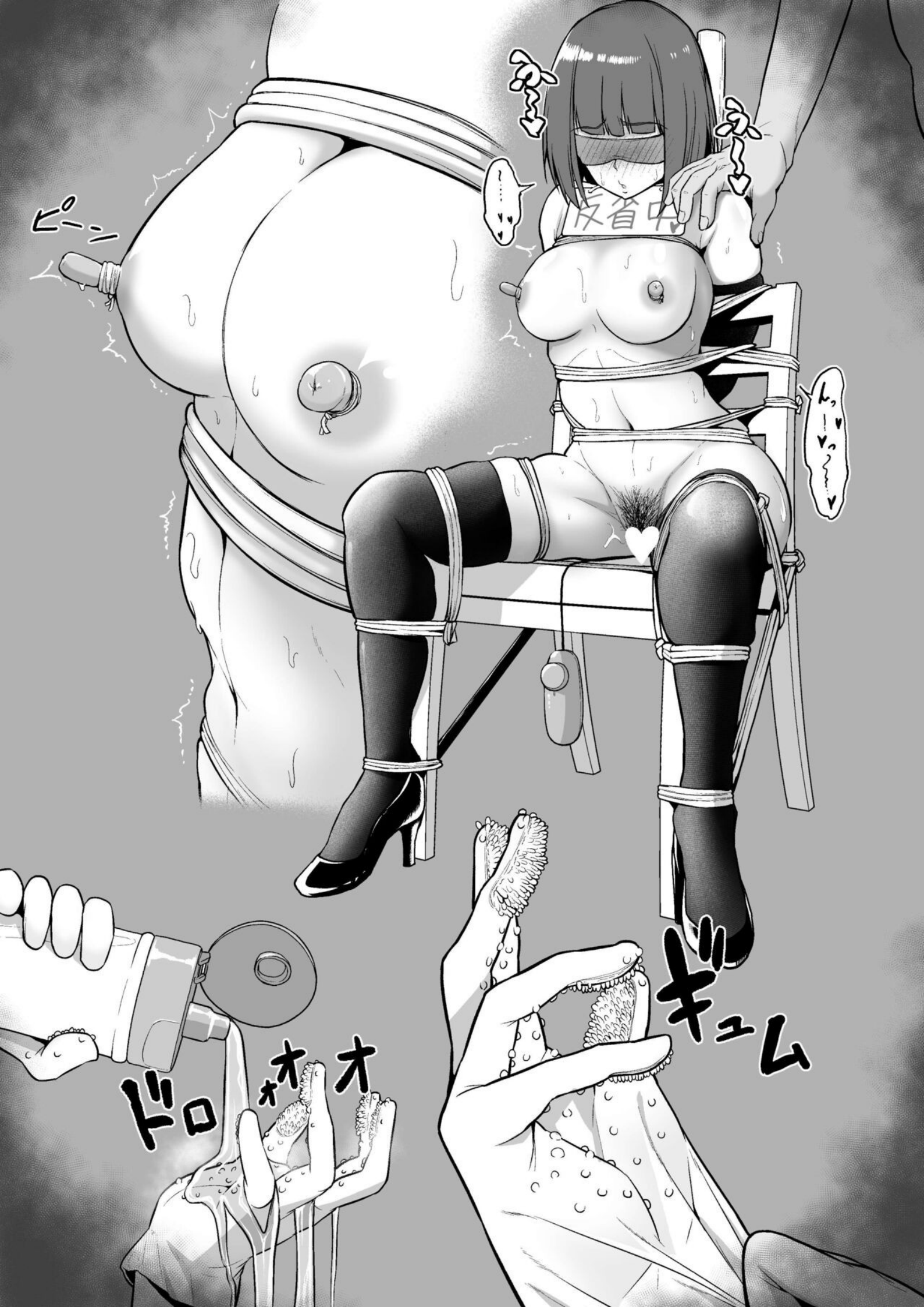
あ

グ

あ

スリ

グ







「お兄さん...
ボクのこと買って貰えないですか?♡」

高瀬 椿姫
たかせ つばき

●校1年

ハア♡

ハア♡

過去に撮影されたハメ撮りをネタに
チャラ男グループに好き勝手調教され
今では学校帰りに呼び出され
オナホ以下の扱いを受け入れている

男たちの趣味で椿姫に街中で露出させ
売りをさせて客を取れるかというゲームを
させられている

共用オナホ女

乳首アケキ 大好き♡

料金表

7分抜き 500円

ゴム有 2000円

アナル 3000円

生ハメ 5000円

乳首(開発済)

2.6 cm

乳首アケメ調教済

男たちにより吸引を
繰り返して行われ
長く肥大化し
常にピアスの着用を
義務付けられている

敏感になった乳首は
布にこすれるだけで
軽イキしてしまうので
椿姫は常に発情状態で
日常生活を送っている

乳

大好き♡

ヒク♡

ヒク♡

「で？何人買ってもらえたの？椿姫ちゃん♡」

「ぜつ〇人：でし：たっ♡あっ♡」

「はっはっww
誰にも買ってもらえなかったかww
格安なのになぁww」

あー

ムニ

ムニ

ん

「こっ…こんなことも…
この乳首もあんなたちが…あっ♡」

「気持ちよくなれて嬉しいだろ？w
椿姫ちゃんも乳首でイクの
大好きだもんな？感謝しろよ？w」

ムニ

ムニ

「あああ♡これ
おがしくなるうう♡
お願いしますう♡
乳首いい♡♡」

スリ

あ♡

ムニ

ムニ

スリ

ムニ

「まあこんな乳首じゃ
もう女として終わってるもんなw」

ん

ムニ

ムニ

「わかったあ…わかったからっ♡
もう乳首いい…♡
乳首触って…下さいいい♡」

「は？一人も客取れなかったオナホが
何言ってるんだよww」

「このまま1時間くらい
生殺し状態でよがっつけよw」

「はははww乳首ピンピンにやんww」



「大分焦らしたな、椿姫ちゃんお疲れw
こっからお仕置き本番だからな」

「おっお仕置き…♡」

「うっわ、乳首こんなにおっ起てちゃってw
弄られんの期待してんじゃんw」

「…」

ん、♡♡♡♡♡

「ほらちゃんと
おねだりして見せろ?♡」

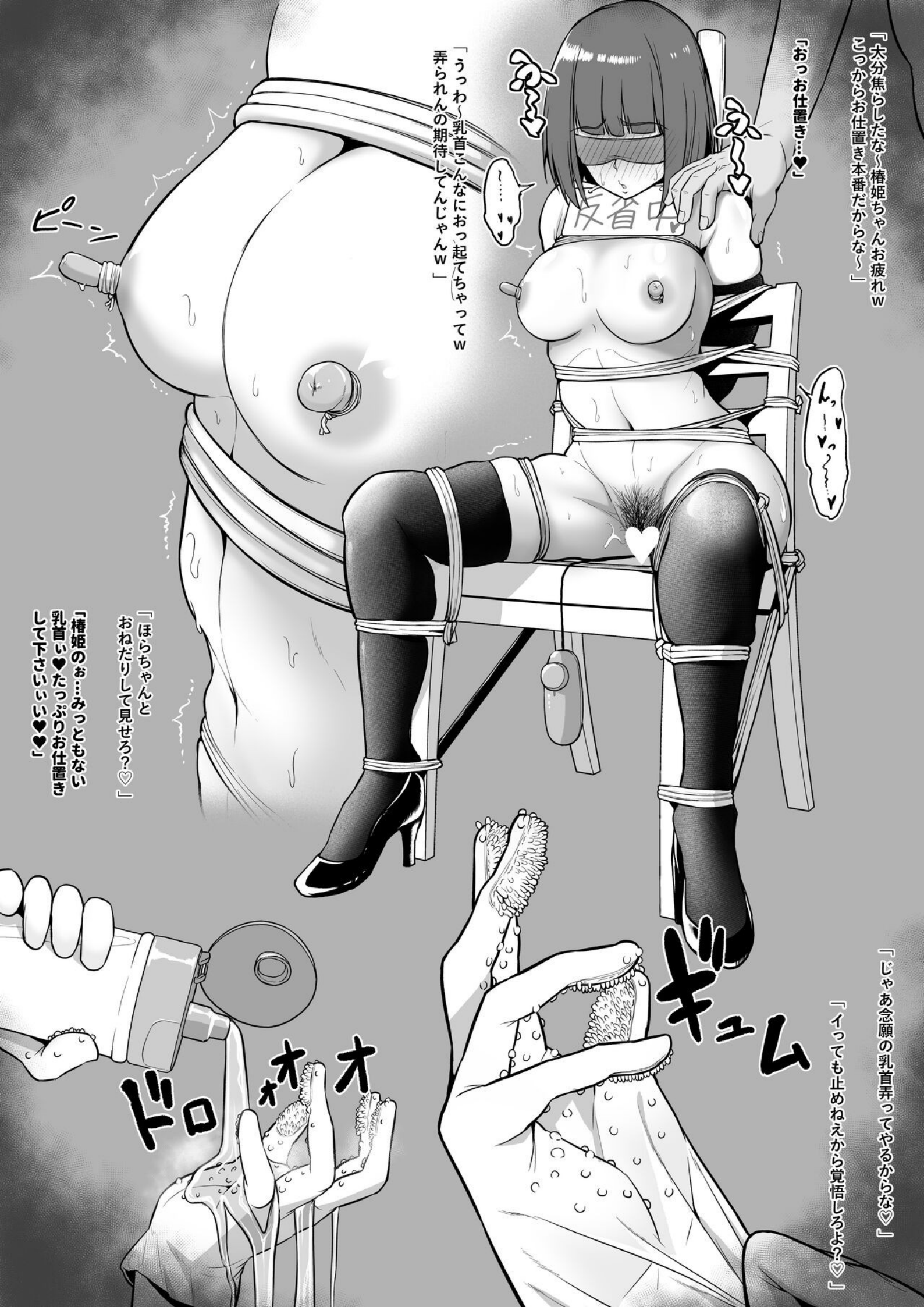
「椿姫のお…みっともない
乳首♡♡たっぷりお仕置き
して下さる♡♡♡♡♡」

「じゃあ念願の乳首弄ってやるからな♡」

「イっても止めねえから覚悟しろよ?♡」

ギューム

ドロォォ





「あああ♥らめええ♥
イきましゅうう♥」

「乳首アクメええ♥♥
乳首アクメキメますうう♥」

「おゝ勝手にイけやW
今日は気絶するまで乳首責め
止めねえからなW♥」

「お
ほお
お」

「うわまた漏らしやがったWWW」

「イク時漏らす癖治んねえなごらっW」

「ア
ア」

「ア
ア」

「じゃ俺らもう寝るから
椿姫ちゃんはその朝まで反省しとく様にw」

「うわもう潮とシヨンヘンで
大洪水じゃん」

「朝やええことになってそうw」



「何回かおねえさんへ
お疲れ 椿姫ちゃん♡
また明日w」

「朝まで何回もあなたが数えなすよw」



共用オナホ女
乳首アナル大好き♡
↓

料金表
7分抜き 500円
ゴム有 2000円
アナル 3000円
生ハメ♡ 5000円

「で？何人買ってもいいの？椿姫ちゃん」

高瀬 椿姫
たかせ つばき

僕はこの子が好きだ――

いつも窓辺で外をぼんやりと見ている椿姫は
どこかこの世界の人ではない様な――
不思議な雰囲気纏っている

華奢な体に少し気の強そうな目元
何もかも見通していそうな
澄んだ瞳――



「なあに？
ボクのことか気になるの？」

椿姫はボクと目が合うと
いつもからかってくる
その少し悪戯な笑顔も
椿姫が好きな理由の一つ――

でも僕はいつも見ているだけ
彼女の心に踏み込もうと
するたび――もしダメだったら
と考えてしまう

椿姫は僕のことどう思ってるんだろう

